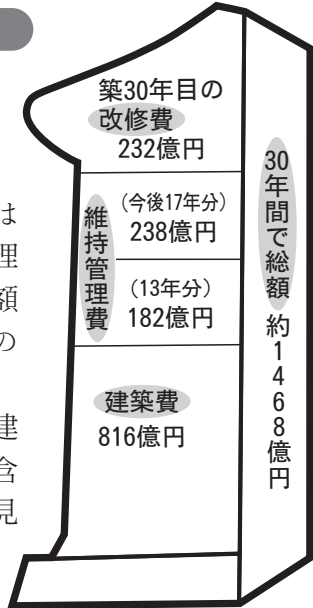


莫大な建設費のシビックセンター

改修に232億円とは！

高さ、豪華さ、多額の建設費に区民の怒りが集中したシビックは築14年。借金もあと10年で36億円払うというのに、払い終わる頃には改修が必要です。建設費・維持管理経費、改修費も含むと30年間で総額1468億円に。まさに「金喰い虫」のバブルの塔です。

区長・与党は、こうしたものを建てた責任をはっきりさせ、改修も含めどうすべきか区民の皆さんの意見を率直に伺うべきではないでしょうか。



105m、155m超高層ビル 春日・後樂園駅前再開発

区と地元地権者がシビックの北側(小石川1-1~8)に計画している「春日・後樂園駅前再開発」は、敷地2.4ha、高さ155mの超高層ビルを含む巨大開発です。

日影、景観、風害、交通、大気汚染問題など被害が広範に及びます。党区議団は9月4日、環境問題専門家を招き勉強・懇談会を開催。70名が参加し熱心な質疑が行なわれました。

再開発の「同意」は慎重に 共産党が都に要望

近隣住民から計画の見直しを求める陳情書が区や都に出されるなど、開発推進と計画に疑問を抱く区民とに区民世論が二分されています。

10月10日には、小竹都議とともに都知事同意は慎重を期すよう要望しました。



後期高齢者医療制度 きっぱり廃止を

10月15日、後期高齢者医療保険料の年金天引きは、新たな1855人を含め、区内で1万2千人となりました。

厚生労働省は、低所得者の保険料の軽減など小手先の修



年金者組合のみなさんと懇談

正で制度の存続を図ろうとしています。

しかし、10月から「転院の際の診療報酬」が引き下げられ、病院追い出し・締め出しなど差別医療の具体化は目に見えています。厚労大臣も「うば捨て山行き」と認めるような制度をなぜ続けるのか。「ただちにやめよ」と、廃止を求める怒りの声はますます大きくなっています。

国保料の年金天引きやめよ！

後期高齢者医療の保険料の年金天引きに続いて、今年10月から65歳から74歳の高齢者4059世帯が国民健康保険料の年金天引きの対象となりました。このうち口座振替に変更した世帯は、1350世帯にすぎません。

いまでも国保料を滞納して保険証をもらえない世帯が急増しているなかで、窓口で分納や延納の相談に応ずるなどきめ細かい対応こそが求められます。



条例提案 高齢者世帯に生活援助ヘルパー派遣を

介護保険の改悪で、高齢者が高齢者を介護している世帯は、これまで受けていた介護が制限され悲痛な声があがっています。在宅介護が継続できるよう食事の準備や洗濯、掃除など生活援助のため区独自にヘルパーを派遣する条例を提案しましたが、自民、民主、公明等の反対で否決。



区政へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

どんなことでも
お気軽にご相談ください

法律・生活相談

毎週木曜日午後3時~5時
小竹ひろ子事務所にて

☎ 3815-9301

事前に電話でご予約下さい。

統廃合 計画 廃案で

六中改築・九中改修決定 教育環境、学校間格差をなくせ

「将来ビジョン(素案)」の統廃合計画が「廃案」になった今、教育分野の緊急課題は、この間先送りになってきた学校の施設改修の具体化です。

党区議団が改築を求めてきた、築70年、耐震診断Cランク(倒壊の危険が高い)の「六中」の全面改築が実現します。

また「九中」に次いで、「誠之、小日向台町小」の改修も要求しました。

同じ区立学校に学ぶ子ども達の教育環境に、大きな格差があってはなりません。

党区議団は、夏の学校調査をもとに、①各小中学校の図工室など特別教室の冷房化、②洋式

トイレの設置やトイレ改修を要求。また10月、湯島小の門扉の脱輪による児童の大けがに鑑み、他の学校の危険箇所も調査・改修するよう申し入れました。



改築決まった六中

保育園 育成室の待機児 抜本対策を



子育てと仕事の両立を支える保育園、しかし待機児は、10月になっても130人を超えています。

日本共産党は、保育の質を守るためにも、必要な保育士を増

員して区立園の定員を改定し、旧リサイクルプラザ本駒込には認証保育所ではなく、区立保育園を増設すべきだと主張しました。

育成室は、大塚小学校内への設置に続き、柳町、白山東、本郷、湯島地域にも増設を要求し、運営は直営だと主張しました。

小林進幹事長が逝去

区議会議員として任期半ばであり、大変残念ですが、ここに生前のご厚情に心より感謝申し上げます。



島元団長の弔辞(要旨)

別れがこんなに早く来ようとは・・・2度と議会に戻ってこないなど誰もが信じられなかった。今でも、戻ってくるのではと考えてしまうほどです。

しかし病魔はそれを許さなかった。6期・21年間、仲間とともに守ってきた本会議場「33番小林進」の議席に戻

ることを困難にし・・・生命さえ奪っていった。胸が張り裂ける思いです。9月13日午前10時33分、享年58歳でした。

貴方を失うことは、ご家族だけでなく社会進歩の運動にとっても大きな痛手であり、残念・無念の極みです。

卓越した判断力と行動力、指導力が高く評価され・・・なかでも二期目の「1991年6月議会」での代表質問は鮮烈でした。本会議場に立った貴方は、史上空前の税金の無駄遣い「シビックセンター建設を強行する区の姿勢」を真っ向から告発・追求しました。建設委員長など7つの正副委員長を勤め、予算・決算審査委員を25回経験するなど財政に強い議員としても頼りにされ・・・文教委

員長時代には、小中学校31校の3分の1を減らす、乱暴な学校統廃合問題を取り扱う難しい委員会運営をこなし、新大塚公園と元町公園の存続、学校統廃合10ヵ年計画を廃案にする道筋をつけたことも特筆に値するものです。

スキー、野球などスポーツマンの小林さん、夕方になると息子さんの夕飯を心配して電話をしていたやさしい家庭人でもありました。

間もなく、別れのときが迫ってきました。

ともに願ってきた戦争のない平和な日本、いかなる人間の差別も許さず、人間の尊厳を守る世の中を実現するため力の限りを尽します。さようなら

負担はふえ、サービスは低下 区財政は区民のくらし・営業支援に!

決算議会で奮闘



築地市場の豊洲移転 反対の請願が採択

総務区民委員会では、新婦人文京支部から出された「東京都築地中央卸売市場の豊洲移転に反対する請願」が賛成多数で可決しました。

区議会として、都民の食の安全・安心を確保するため、豊洲移転計画を再度検討し直すよう、東京都並びに都議会に要請しました。

90団体と懇談・調査し 区長に区民のくらし・子育て守る緊急要望



党区議団は、春の中学校や特養ホーム、保育所に続き、夏は小学校、育成室、障害者団体、公衆浴場や印刷・建設団体など、今年90団体と懇談しました。老朽化した育成室の深刻な施設問題、改築された学校と他校との施設の格差(=学習条件の格差)など、「まず現場を見る」ことの大切さをいつにも増して痛感させられました。

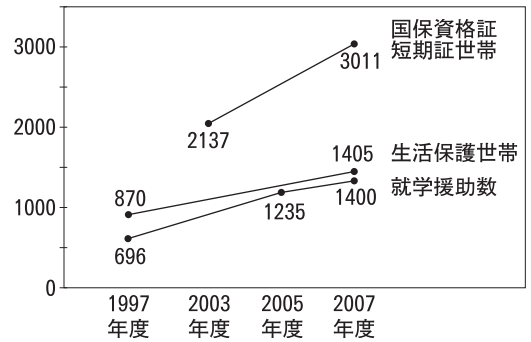
体からは、「複数の視覚障害者を1人のガイドヘルパーで介助できないかと、区職員に言われた。視覚障害について理解していないようだ、一緒に歩いてほしい」「信号機は発信機式にして」などの実情が出されました。

業者一低価格競争に歯止めを

業者さんからは、「大手は実績づくりで56億円の仕事を20数億で落札している」「物価高騰で、鉄、塩ビ、ステンレス、ガラスも上がっている。全体に物価スライドしないと入札が不調になる」「一般競争入札が広がり、低価格入札が増え、それが常態化していく。『不良業者』の参入規制など低価格競争に歯止めをかける必要がある」など新しい事態が報告されました。7月30日、たくさんのご要望をもとに第二次緊急要望を区長に行いました。(※25参照)

障害者団体一きめ細かい施策を

精神障害者の通所施設では、「電話相談や施設に来られない方への訪問指導には補助金が出ない。運営が厳しく人件費を削ることになる」。視覚障害者団



文京でも
 貧困と格差

来年10月から 住民税も年金天引き!

共産党は反対

65歳以上の高齢者を対象に、住民税を年金から天引きするための条例改定が可決され、来年10月から実施されます。

これは、国の地方税法改定によるものですが、日本共産党は、「税は本来、申告・申請主義である。住民税の支払いが困難な人には分納や延納の手続きができるが、天引きでは有無も言わず取り上げることになる。大きな問題が生じる」と反対を表明。自民党、民主、公明党、新風会は賛成しました。



建設業協会のみなさんと懇談



みんなの春夏秋冬

文京区 歩行喫煙を禁止する条例が可決

文京区は、来年4月から区内全域で歩きながらの喫煙とたばこのポイ捨てを禁止する条例を制定しました。歩行中たばこの火が子どもの目に当り危ないとの指摘もありました。



本郷地区のほか要望が出された地域は、喫煙指定場所以外は立ち止まった喫煙も禁止です。日本共産党は、歩行中の受動喫煙を防ぐとともに、公共施設や公園等で灰皿のあるところは自由に

また、「路上喫煙禁止地区」とされた後楽・春日地区、湯島・

喫煙できることから、きちんと分煙するよう要望しました。

実現しました

妊婦健診一助産所や里帰り出産にも助成

お母さんたちの要望が実り、来年度から妊婦健診14回助成が助産所や里帰り出産にも適用となります。歯周疾患のリスクが

高まる妊婦口腔衛生の向上のため、歯周疾患検診も開始します。

全幼稚園で預かり保育

区立幼稚園での預かり保育は、これまで後楽幼稚園など3園で実施していましたが、来年4月

- から全園で始めます。
- ・月～金曜日 教育課程終了後～午後4時30分
- ・夏休みなど長期休業中 午前9時～午後4時30分

特別教室の冷房化

特別支援学級のある学校の特別教室に冷房を順次設置します。